

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2293 URL http://www.takizawaham.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤太郎  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山口輝 (TEL) 0282-23-5640  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,595	10.1	105	105.4	128	77.0	121	104.1
29年3月期第1四半期	7,809	12.0	51	—	72	455.9	59	833.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 181百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △10百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	11.82	—
29年3月期第1四半期	5.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	14,171	3,679	26.0
29年3月期	13,520	3,528	26.1

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 3,679百万円 29年3月期 3,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	6.4	265	45.1	280	38.5	160	7.0	15.58
通期	35,600	8.6	810	61.5	800	47.7	480	22.7	233.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。平成30年3月期(予想)の1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	10,510,000株	29年3月期	10,510,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	241,305株	29年3月期	241,305株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	10,268,695株	29年3月期1Q	10,268,695株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業業績や雇用情勢の改善傾向が続く中、穏やかな回復基調で推移いたしました。一方では、米国の政治に対する不安や北朝鮮を巡る地政学リスクも高まり不透明な状況は解消されておりません。

当業界におきましては、節約志向が続き個人消費の回復には依然鈍さが続いており、人手不足からくる人件費や物流費の上昇等もあって企業間競争は激しさが増し、事業環境には厳しいものがありました。

このような状況の中で、当社グループは営業部門におきましては、首都圏及び関西地区の販売強化や外食部門等の開拓により売上の拡大を図るとともに、営業所の統廃合による販売の効率化を推進いたしました。生産部門においては、消費者の食品に対する安全・安心の要求に応えるため品質管理の強化を図るとともに、新商品の増産に対応するための生産設備の増強を図りました。食肉部門については、輸入・国産ブランド肉の販売強化及び食肉一次加工品等の付加価値の高い商品の販売強化を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、ハム・ソーセージ類の売上は伸び悩みましたが、惣菜その他加工品や食肉の売上が増加したことにより85億95百万円（前年同期比10.1%増）となり増加いたしました。

損益面につきましては、売上の増加要因及び販売の効率化を推進したことにより営業利益1億5百万円（前年同期比105.4%増）、経常利益1億28百万円（前年同期比77.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億21百万円（前年同期比104.1%増）となりました。

#### 食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ハム・ソーセージ類の売上は伸び悩みましたが、ローストビーフや生ハム商品等の売上は好調に推移したため、この部門の売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は32億97百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

#### 惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、ハンバーグ類の商品や簡便性を追求した惣菜商品の売上が好調に推移したことにより、売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は12億57百万円（前年同期比13.9%増）となりました。

#### 食肉部門

食肉部門につきましては、輸入牛肉及び国産牛肉の売上高は伸び悩みましたが、国産豚肉及び輸入豚肉はブランド肉の販売強化を図り売上の拡大に努めたことにより、売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は40億5百万円（前年同期比7.0%増）となりました。

#### その他部門

その他部門につきましては、外食部門等の売上高は35百万円（前年同期比0.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ6億50百万円増加し141億71百万円となりました。これは主に売掛金の増加及び新工場建設により建物等の有形固定資産が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ5億円増加し104億92百万円となりました。これは主に買掛金及びその他の流動負債（未払金）が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ1億50百万円増加し36億79百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加と株価の上昇によるその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,456,045	2,580,081
受取手形及び売掛金	3,041,094	3,318,452
商品及び製品	1,226,090	1,199,329
仕掛品	195,362	227,512
原材料及び貯蔵品	233,596	280,816
繰延税金資産	104,825	105,037
その他	47,584	35,181
貸倒引当金	△3,482	△3,792
流動資産合計	7,301,117	7,742,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,177,984	1,560,733
機械装置及び運搬具(純額)	218,299	254,682
土地	1,750,370	1,615,921
リース資産(純額)	717,675	846,141
その他(純額)	427,296	153,443
有形固定資産合計	4,291,626	4,430,922
無形固定資産	99,952	93,207
投資その他の資産		
投資有価証券	1,622,342	1,705,100
その他	214,835	206,853
貸倒引当金	△8,916	△7,186
投資その他の資産合計	1,828,262	1,904,767
固定資産合計	6,219,841	6,428,897
資産合計	13,520,959	14,171,516

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,790,817	3,305,497
短期借入金	2,909,532	2,882,030
リース債務	188,906	215,657
未払法人税等	122,067	12,944
賞与引当金	131,663	43,875
役員賞与引当金	7,907	2,909
その他	1,101,779	1,273,790
流動負債合計	7,252,671	7,736,703
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	1,062,598	938,123
リース債務	592,086	704,985
繰延税金負債	206,234	230,935
環境対策引当金	2,657	2,657
厚生年金基金解散損失引当金	26,922	26,922
退職給付に係る負債	459,029	450,190
その他	190,037	201,809
固定負債合計	2,739,566	2,755,623
負債合計	9,992,237	10,492,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,324,163	1,414,775
自己株式	△4,461	△4,461
株主資本合計	3,084,627	3,175,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	484,833	541,520
退職給付に係る調整累計額	△40,739	△37,570
その他の包括利益累計額合計	444,094	503,950
純資産合計	3,528,722	3,679,189
負債純資産合計	13,520,959	14,171,516

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	7,809,786	8,595,326
売上原価	6,464,626	7,127,479
売上総利益	1,345,160	1,467,846
販売費及び一般管理費	1,293,683	1,362,126
営業利益	51,477	105,720
営業外収益		
受取利息	22	29
受取配当金	15,708	15,692
受取賃貸料	6,498	6,353
その他	10,406	11,382
営業外収益合計	32,635	33,458
営業外費用		
支払利息	11,391	10,485
その他	10	-
営業外費用合計	11,401	10,485
経常利益	72,710	128,693
特別利益		
投資有価証券売却益	1	-
特別利益合計	1	-
特別損失		
固定資産除却損	700	263
減損損失	519	448
特別損失合計	1,219	712
税金等調整前四半期純利益	71,492	127,980
法人税、住民税及び事業税	11,999	6,774
法人税等調整額	-	△211
法人税等合計	11,999	6,563
四半期純利益	59,492	121,417
親会社株主に帰属する四半期純利益	59,492	121,417

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	59,492	121,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74,755	56,686
退職給付に係る調整額	4,515	3,169
その他の包括利益合計	△70,240	59,855
四半期包括利益	△10,747	181,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,747	181,273

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。